

# 令和元年度 社会福祉法人 松川町社会福祉協議会 事業報告

## 事務局

### 1、社協組織の基盤強化

#### ①会員加入の推進と会費拠出の啓発

- 会員数
  - 【一般会員】 3, 251人
  - 【賛助会員】 309人
  - 【法人(特別)会員】 105法人
- 会費合計 4, 709, 000円

#### ②役員会の開催及び研修会参加

- 理事会 6回 / 評議員会 3回 / 監査会 4回
- 県社協トップセミナー 8月27日(火)
- 第三者委員会 3月22日(金)

#### ③職員研修

- 社協新任職員研修 3月19日(火) 経理研修 他

### 2、住民の生活支援

#### ①結婚相談

- 相談件数(調査訪問等) 690件
  - ・お見合い件数32回
  - ・進行した件数10件
  - ・仲介成婚件数 4件
  - ・町登録者成婚 1件
- 結婚相談所 12回(毎月第2日曜日 午後3時~午後7時30分)  
相談件数32件
- 結婚相談委員会 12回(愛ねっと北部所長出席)
- 天竜縁結びの会 7月17日(水) 当番: 喬木村
- 松尾地区情報交換会 10月24日(木) 当番: 松尾地区
- 北部地区結婚相談員研修総会 11月21日(木) 当番: 豊丘村
- 共同設置「愛ねっと北部」との連携 随時
- 町議会社会文教常任委員会との懇談会 2月14日(金)
- 北部地区結婚相談所運営委員会幹事会 8月22日(木)
- 松川町結婚相談員視察研修 7月2日(火)~7月3日(水)  
研修先: 成婚リンクやすおか

#### ②生活福祉資金の貸付

- 貸付中 2件(2名)
- ・・・貸付中の内、新規0件(0名)

#### ③くらしの資金貸付

- 貸付中 5件(4名)
- ・・・貸付中の内、新規4件(4名)

生活福祉資金・  
くらしの資金貸  
付に関する相談  
数 21件

### 3、福祉関係団体への活動支援

#### ①団体の事務局担当

- 身体障がい者福祉協会
- 遺族会
- 手をつなぐ育成会

### 4、共同募金運動

#### ①赤い羽根共同募金の実績

- 募金総額 2, 233, 090円
- 〔一般 1, 674, 260円
- 〔法人 558, 830円

### 5、その他

#### ①町主催 戦没者追悼式並びに平和祈念式に協力

- 8月29日(木) 全地区対象に松川町中央公民館にて開催しました。

#### ②懇談会・会議等開催

- 福祉推進委員会議 4月24日
- 町長会長懇談会 11月7日

## 地域ボランティアセンター

### 1、住民相談等への対応

#### (1)くらしの相談

- ①幅広い悩みごとに対応した「くらしの相談」を毎月20日(20日が土・日曜日または祭日の場合はその前日)の午前9時から正午まで中央公民館えみりあで開催しました。  
相談所開設回数: 12回 相談件数: 10件

#### (2)まいさぼ飯田出張相談所

- ①飯田市生活就労支援センター「まいさぼ飯田」の出張相談所として関係機関と連携し、生活や就労などでお困りの方の相談窓口業務を行いました。  
○出張相談同席回数: 9回

### 2、地域福祉活動の推進・支援

#### (1)ふれあい・いきいきサロンの推進・支援

- ①町内で活動する32のふれあい・いきいきサロンの運営相談、講師の紹介、活動に必要な道具の貸し出しを随時実施しました。
- ②ふれあい・いきいきサロン関係者を対象とした情報交換会を開催しました。  
6月12日(水) 参加者: 25名
- ③マイクロバスを運転手付きで貸し出しました。  
貸し出し: 24サロン
- ④ふれあいサロン傷害補償の加入手続きを随時実施しました。
- ⑤いちごサロンの開催を推進・支援しました。

開催日	参加者数			
	一般参加者	いちごサロ ンスタッフ	社協 職員等	合計
4月17日(水)	37名	5名	2名	44名
5月15日(水)	29名	6名	3名	38名
6月14日(金)	35名	6名	4名	45名
7月12日(金)	23名	7名	3名	33名
8月21日(水)	16名	9名	3名	28名
9月18日(水)	31名	6名	4名	41名
10月16日(水)	26名	6名	2名	34名
11月15日(金)	12名	6名	4名	22名
12月18日(水)	23名	8名	4名	35名
1月15日(水)	15名	10名	4名	29名
2月12日(水)	29名	8名	3名	40名
3月13日(金)	コロナウイルス感染拡大防止のため中止			

## (2) ボランティアコーディネートの充実

- ①ボランティア相談受付・コーディネート
  - 相談件数：17件
  - 内容：草取り、演芸、除草剤散布、大学・短大・高校生の福祉施設での活動 等
- ②ボランティア連絡協議会の活動を事務局として随時支援しました。
  - 第1回代表者会 5月20日(月) 参加者：12名  
内容：令和元年度ボランティアのつどいについて
  - 第2回代表者会 6月25日(火) 参加者：17名  
内容：令和元年度まつかワンダーランド～楽しもう！ボランティア～について
  - 令和元年度まつかワンダーランド～楽しもう！ボランティア～ 7月28日(日)  
一般参加者：36名  
ボランティアスタッフ：30名
  - 第3回代表者会 8月20日(火) 参加者：12名  
内容：令和元年度まつかワンダーランド～楽しもう！ボランティア～反省会
  - ボランティア連絡会総会 書面議決にて行う
- ③6.25住宅デー奉仕活動[6月23日(日)開催]での高齢者宅依頼とりまとめ 依頼者：9名
- ④株式会社林材木店によるボランティア[11月2日(土)開催]での希望施設とりまとめ  
希望施設：10施設 作業内容：包丁研ぎ、ドアの建付け調整、イスの修繕等
- ⑤ボランティア保険の加入手続きを随時実施しました。
  - ボランティア活動保険加入者：1,419名
  - ボランティア行事用保険加入者：2,710名
- ⑥飯伊ブロックボランティア交流研究集会への参加・協力 2月8日(土) 参加者：19名
- ⑦傾聴ボランティアたんぽぽの会の活動を事務局として支援しました。
  - 傾聴ボランティア会員：13名
  - 実利用者(個人)：8名
    - ・傾聴ボランティア派遣回数：46回
    - 傾聴ボランティア派遣人数：46名
  - 実利用者(施設)：3施設
    - ・傾聴ボランティア派遣回数：17回
    - 傾聴ボランティア派遣人数：25名

## (3) 夏休み中のラジオ体操をきっかけとした世代間交流・見守り

- ①おとなのラジオ体操カードを作成し、町内に全戸配布(7月)しました。
- ②社協職員も居住地区のラジオ体操に参加しました。  
延べ参加回数：154回

## (4) 福祉推進委員の充実・活動の周知

- ①福祉推進委員の役割と業務を明確にし、活発な活動を促すため、福祉推進委員会会議を開催しました。  
4月24日(水) 参加者：56名

## (5) 地域福祉への理解を広げる学習会等の開催・情報発信

- ①福祉推進委員、民生児童委員、社協役職員等を対象に、福祉懇談会を3地区で開催しました。
  - 7月19日(金) 上片桐地区 参加者：47名
  - 7月22日(月) 大島地区 参加者：86名
  - 7月23日(火) 生田地区 参加者：47名
- ②町内の社会福祉法人等にもご協力いただき、福祉出前講座メニューを17講座作成しました。
- ③各種団体、自治会などを対象に、福祉出前講座を19回開催しました。

## (6) 地域交流活動の促進

- ①地域交流事業
  - ボランティア横づな&水ぎょうざパーティー  
10月6日(日) 参加者：31名

## (7) 子育て環境と地域の子育て支援の充実

- ①第三の居場所南信州地域現地支援チームへの参加(NPO法人Hugへの支援)
  - 「第三の居場所南信州地域現地支援チーム」会議への出席 8月22日(木)、1月17日(金)

## (8) 福祉関係団体などへの活動支援

- ①福祉を考える会の活動支援
  - 役員会 8回
  - 運営委員会 5回
  - 一円募金運動 6月1日(土)～7月1日(月)  
募金額：83,395円
  - 児童館視察 8月9日(金)  
名子児童館：5名/上片桐児童館：4名
  - ふれあい広場バザー 10月20日(日)  
売上金：118,645円
  - 学習会(子育て支援センターおひさま利用のお母さんたちと交流) 12月16日(月)  
参加者：25名(お母さん：8名/おひさま職員：1名/松川町議会議員：4名/福祉を考える会運営委員12名)
  - 第38回福祉を考える集会 2月29日(土)  
コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- ②松川町赤十字奉仕団の活動支援
  - ボランティア活動保険加入手続き 198名
  - 下伊那赤十字病院の行事支援
    - ・病院祭 6月22日(土) 参加者：10名

- ・ラベンダー刈りとポップリ作り 7月3日(水)  
参加者：9名
- 新任委員長・事務担当者研修会 5月24日(金)  
於：県支部 参加者：1名
- 北部ブロック研修会 6月26日(水)  
於：松川町えみりあ 参加者：38名
- 赤十字奉仕団幹部研修会 7月11日(木)  
於：高森町福祉センター 参加者：3名
- 町団AED講習会 8月29日(木)  
於：松川町社会福祉センター 参加者：77名
- 松川町防災訓練 9月1日(日)午前  
於：松川町役場 参加者：3名
- 松川町災害ボランティアセンター立ち上げ訓練  
9月1日(日)午後  
於：名子原体育館 参加者：2名
- 第30回ふれあい広場味の広場おでん出店  
【準備】10月19日(土) 参加者：10名/  
【当日】10月20日(日) 参加者：13名
- 下伊那那十字奉仕団幹部研修会 11月12日(火)  
於：南信消費生活センター 参加者：6名
- 役員研修会 1月14日(火)  
於：長野県赤十字歴史資料館 参加者：9名
- 健康を考える集会 1月19日(日)  
於：松川町えみりあ 参加者：2名
- 令和元年度総会 3月18日(水)  
於：松川町社会福祉センター 参加者：11名
- 福祉施設での奉仕活動の調整・支援
  - ・町内(3施設) 活動回数：11回  
延べ参加者数：94名
  - ・町外(4施設) 活動回数：4回  
延べ参加者数：63名
- 正副委員長会 8回
- 役員会 6回

### (9) ふれあい広場

- 第30回ふれあい広場の開催を事務局として支援しました。  
10月20日(日) 催事数：48  
【同日開催】第30回ふれあい広場記念イベント  
「ガズレレ i n 松川町ふれあい広場」

### (10) 支え愛の声かけ運動の推進

## 3、高齢者・障がい者・介護者等への支援

### (1) 支援を必要とする人の把握と適切な対応

- ①関係機関、地域住民、及び社協内の関連部署と協力し、随時対応しました。

### (2) 一人暮らし高齢者等への支援

- ①配食サービス事業(昼食の弁当配達と声かけ活動)
  - 対象 一人暮らし高齢者・高齢者世帯など
  - お弁当作り担当  
【味の里松川】火・木 【松川荘】月・水・金
  - 配達 ボランティアグループ「ゆきわり草」
  - 利用者への配食回数 希望により月1回～週4回

月	配食数	月	配食数	月	配食数
4月	253食	8月	209食	12月	213食
5月	255食	9月	222食	1月	214食
6月	241食	10月	250食	2月	187食
7月	262食	11月	229食	3月	202食

- 地域福祉コーディネーターによる弁当代集金を兼ねた見守り訪問 延べ訪問回数：257回

### ②おせちの配達

- 対象 一人ぐらし高齢者・障がい者世帯等
- おせちづくり担当 ぽっかぽかの会
- 食数 76食
- 配達日 12月30日(月)
- 配達担当 民生児童委員

### ③シングルの会料理教室

#### 【登録会員：7名】

- 4月18日(木) 参加者：4名
- 6月19日(水) 参加者：6名
- 8月21日(水) 参加者：5名
- 10月21日(月) 参加者：4名
- 12月11日(水) 参加者：6名

### ④生活支援コーディネーターによる要見守り高齢者への生活支援

- 訪問実世帯数：39世帯 / 延べ訪問回数：145回

### ⑤地域福祉コーディネーターによる要見守り者への生活支援

- 訪問実世帯数：6世帯 / 延べ訪問回数：6回

### ⑥“ボランティア横づな”と“ボランティアの日”の運営

- ボランティア横づな登録者数  
・118名(一般11名、学生3名、松川町役場職員43名、松川町社協職員61名)
- ボランティアの日

開催日	支援世帯	ボランティア横づな参加者
5月12日(日)	8世帯	13名
6月2日(日)	9世帯	9名
7月7日(日)	12世帯	11名
8月4日(日)	11世帯	18名
9月8日(日)	10世帯	11名
10月6日(日)	9世帯	16名
11月3日(日)	8世帯	8名
12月1日(日)	9世帯/1施設	17名
1月19日(日)	8世帯	9名
2月9日(日)	10世帯	14名
3月1日(日)	中止	

- 生活支援利用登録世帯

- ・32世帯

- 活動参加促進の取り組み[活動参加5回で横づなTシャツ1枚プレゼント(1度のみ)]

- ・対象者：6名

### (3) 介護者への支援

#### ①介護者教室

- 5月30日(木) お菓子作り ふれあい工房  
参加介護者：4名
- 7月30日(火) 腰痛予防体操 社会福祉センター

- 参加介護者： 4名
- 9月25日(水) 認知症サポーター養成講座  
社会福祉センター 参加介護者： 8名
  - 12月5日(木) 日帰り旅行 長野県諏訪市  
参加介護者： 11名
  - 1月28日(火) 介護者カフェ カフェシフォン  
参加介護者： 7名
- ②認知症カフェ補完事業やすらぎ支援事業
- オレンジカフェ利用者 実利用者数： 0名  
延べ利用回数： 0回
  - 社協が主催する一人ぐらしの会への参加者  
実利用者数： 0名 延べ利用回数： 0回
  - 一人ぐらしの会

会の名称	支援員参加回数	延べ支援員 派遣数
自由の会	3回	8名
桐の会	4回	5名
独楽の会	5回	7名
合計	12回	20名

#### (4) 介護が必要な高齢者・身体障がい者の外出や交流の支援

- ①第30回 レンゲツツジの会バスハイク(事務局として支援)  
5月25日(土) 「かかみがはら航空宇宙博物館」  
参加者： 47名(年齢層7歳～86歳)
- ②希望の旅  
○日帰り 9月26日(木) 名古屋港水族館  
・参加者： 16名 / 職員： 8名

#### (5) 判断能力が十分でない方への支援

- ①日常生活自立支援事業  
実利用者数： 4名 / 延べ支援回数： 94回

### 4、福祉教育の推進

#### (1) 福祉推進校の指定・支援

- ①中央小学校・松川中学校・松川高校にそれぞれ補助金を3万円、北小学校に補助金を2万円交付しました。
- ②各校の福祉活動の内容や課題など、情報の共有と、連携をとりあう目的で福祉推進校連絡会を開催しました。6月24日(月) 出席者：各学校関係教諭・公民館長

#### (2) 小・中・高校の福祉学習などへの支援

- ①松川中学校福祉学習への支援
  - 6月20日(木) 「福祉とは何か」講演会  
講師：松下拡氏
  - 6月25日(火) 親愛の里松川の施設紹介  
講師：柏木小夜氏
  - 6月28日(金) デイサービスセンターひまわり荘の施設紹介 講師：熊谷幸代氏
  - 6月28日(金) 特養松川荘の施設紹介  
講師：松下仁美氏・鈴木勇哉氏
  - 7月11日(木) 第1回交流会(親愛の里松川・ひまわり荘・松川荘)

- 7月19日(金) 第2回交流会(親愛の里松川・ひまわり荘・松川荘)
- 9月19日(木) 車椅子講習 対象：奉仕委員
- ②ニコボラ(中学生ボランティア体験事業)の活動支援  
中学生活動日数：48日 / 延べ活動者数：134名

#### (3) こども福祉教室“あいむ”の活動支援

- 5月19日(日) 開校式&町の探検隊!  
参加者：18名
- 7月21日(日) 夏の外ごはん～絶品カレーを作ろう～  
参加者：21名
- 10月20日(日) ふれあい広場に参加しよう!  
参加者：16名
- 11月23日(土) ボランティア体験ツアー東京ディズニーランド  
参加者：26名
- 1月26日(日) もちつき交流会  
参加者：20名
- 3月8日(日) 閉校式&ボッチャ体験 中止

### 5、防災と災害復旧・復興支援

#### (1) 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

- 9月1日(日)  
参加者：105名(議会社会文教委員/民生児童委員/福祉推進委員/松川町赤十字奉仕団4役/福祉を考える会役員/一般住民/松川高校ボランティア部/松川町役場総務課・保健福祉課/松川町社協役職員)  
防災・減災体験講座への協力団体：飯田ボランティア協会/下伊那赤十字病院/松川町役場総務課
- 同日、役場職員と社協職員で災害に関する情報交換を実施しました。

#### (2) 被災地支援

- ①台風19号関連
  - 市町村社会福祉協議会相互応援協定に基づく災害ボランティアセンター運営支援者の派遣  
【派遣先：長野市災害ボランティアセンターりんごの郷サテライト】
    - ・10月30日(水)～11月1日(金)  
派遣職員：2名
    - ・11月17日(日)～11月19日(火)  
派遣職員：2名
  - 長野市北部地区への災害ボランティアバスを運行しました。
    - ・11月12日(火) 参加ボランティア：9名  
活動場所：長野市津野地区
    - ・11月22日(金) 参加ボランティア：11名  
活動場所：長野市穂保地区
    - ・12月10日(火) 参加ボランティア：9名  
活動場所：長野市津野地区
- 松川町と連携し、災害義援金の受付を実施しました。
- 松川高校ボランティア部と連携し、災害支援物資(台風19号被災地/宮城県石巻市北上町)の受付を実施しました。

### **(3) 災害時相互応援に関連した取り組み**

- 牧之原市災害ボランティアセンター立ち上げ訓練への参加  
9月28日(土) 参加者：松川町社協役員職員6名

## **6、地域福祉情報の受発信**

### **(1) 社協だより・ボランティアだよりなどの発行**

- ①社協だより「ずーっといっしょ」を隔月発行、全戸配布しました。 156号～161号
- ②ボランティアだより「ふれあいひろば」を隔月発行、全戸配布しました。 156号～161号
- ③役場・支所・公民館の他、町内の病院・診療所の待合室に社協だより・ボランティアだよりの設置を依頼、配布をしました。
- ④広報誌がより幅広い世代に親しまれ効果的な情報媒体となるよう、専門家を依頼して編集作業の研修を実施しました。 1月22日(水) 参加者：松川町社協職員5名

### **(2) チャンネル・ユー、インターネットの活用**

- ①チャンネルYOUを利用して「社協だより」を発信しました。
  - 4月 スイートボイスさんによる対面ボランティア
  - 5月 レンゲツツジの会バスハイク下見
  - 6月 第30回レンゲツツジの会バスハイク
  - 7月 ぼっかぼかの会研修旅行、6.25住宅奉仕デー
  - 8月 こども福祉教室あいむデイキャンプ
  - 9月 第1回まつかワンダーランド ～楽しもう！ボランティア～/大沢桃子さんによる福祉コンサート
  - 10月 社協応援隊の皆さんによる演芸ボランティア/第30回ふれあい広場のお知らせ
  - 11月 11月15日のいちごサロン
  - 12月 ハーモニーコンサート実行委員会によるクリスマスコンサート
  - 1月 ぼっかぼかの会おせち作り
  - 2月 飯伊ブロックボランティア交流研究集会
  - 3月 第4次松川町地域福祉活動計画
- ②ホームページの管理・運用
  - ホームページを随時更新し、最新情報を発信しました。
- ③フェイスブックの管理・運用
  - フェイスブックページを随時更新し、最新情報を発信しました。

## **7、社協組織の基盤強化**

### **(1) 地域福祉活動計画の推進**

- ①策定委員会  
5月31日(金) / 6月19日(水) / 9月27日(金) / 12月16日(月) / 1月30日(木)
- ②作業委員会  
12月5日(木)

- ③プロジェクト会議  
5月28日(火) / 8月7日(水) / 9月19日(木) / 1月21日(火)
- ④職員ワークショップ  
6月13日(木) / 8月26日(月)

## **ヘルパーステーション**

### **1、一人暮らし高齢者支援**

#### **①一人暮らし高齢者の会**

- 大島、上片桐、生田の三地区でほぼ毎月1回開催し、脳トレや体操、手芸等をして交流しました。  
【3月末現在の登録者数】 48名  
【年間延べ利用者数】 210名
- 三地区交流会 5月22日 飯田市「杵原学校」体験ツアー 「湯～眠」 22名参加

#### **②町内一人暮らし高齢者全体交流会**

- 10月30日 42名参加(71歳以上の方)  
午前：講演 「笑って 元気に！」～最近笑っていますか？～  
講師 日本レクリエーション協会 公認インストラクター 宮下泰広氏  
午後：「青い鳥」による歌・踊り・手品

#### **③こんにちは訪問**

- 【3月末現在の実利用者数】 1名  
【年間延べ派遣回数】 37回

### **2、介護保険事業**

#### **①訪問介護**

- 【3月末現在の実利用者数】 39名  
【年間延べ派遣回数】 6,908回

### **3、介護予防・日常生活支援総合事業**

#### **①訪問型サービス(独自)**

- 【3月末現在の実利用者数】 4名  
【年間延べ派遣回数】 341回

#### **②訪問型サービスA**

- 【3月末現在の実利用者数】 1名  
【年間延べ派遣回数】 24回

### **4、障がい者総合支援事業**

#### **①身体障がい者居宅介護**

- 【3月末現在の実利用者数】 1名  
【年間延べ派遣回数】 79回

#### **②精神障がい者居宅介護**

- 【3月末現在の実利用者数】 3名  
【年間延べ派遣回数】 215回

### ③知的障がい者居宅介護

【3月末現在の実利用者数】 1名  
【年間延べ派遣回数】 51回

\*訪問介護の実習として、飯田女子短大生活福祉専攻(介護福祉士2年課程)の生徒2名の受け入れをしました。

## デイサービスセンターひまわり荘

### 1、介護予防・日常生活支援総合事業

#### (1) 通所サービス

##### ①予防通所介護相当サービス(お元気デイサービス)

【年平均一日利用者数】 8.3名  
【利用回数】 介護支援専門員の計画に沿った回数(月1~8回)で利用  
○要支援1・2、事業対象者の方を対象にレクリエーションや脳トレ、筋力維持のための体操を行い、介護予防に努めました。

##### ②通所型サービスC(水曜くらぶ)

【平均利用者数】 6~9月 8.4名(16回)  
12~3月 4.9名(16回)

○4か月を1サイクルとして、毎週水曜日に開催。歯科医(口腔ケア)、栄養士(栄養改善)、整骨院の先生(筋力トレーニング)方の指導を受け、介護予防の取り組みを行いました。令和元年度末をもって水曜くらぶはコミカフェに吸収、事業は中止となっています。

#### (2) 介護予防サービス

##### ①出張デイサービス

【年平均一日利用者数】 7.3名  
【開所日数】 140日  
【利用回数】 1組につき月1回(全11組)  
○利用者の意向に沿い、季節に合った行事を計画しました。また、転倒予防、介護予防を意識したレクリエーションを取り入れ活動しました。高齢化とコミュニティ・カフェへの移行が進み、利用者数が減少傾向にありグループを統合しています。

##### ②コミュニティ・カフェ

【年平均一日利用者数】 21.8名  
【開所日数】 229日  
○高齢者に活躍の場を提供し、様々なメニューから取り組みたい内容の自己選択・自己決定をすることで、楽しみながら介護予防やリハビリを行いました。  
利用者は毎年増加しています。(平成30年度平均利用者数 21.1名)

## 2、介護保険事業

### (1) 通所介護事業

【3月末現在の実利用者数】 84名(前年度より-11名)  
【年間実利用者数】 1,097名(前年度より+10名)  
【3月の延べ利用者数】 665名(前年度より-59名)  
【年間延べ利用者数】 8,319名(前年度より+120名)  
【年平均一日利用者数】 27.2名(前年度より+0.5名)  
○個別通所介護計画に沿ったサービスの提供を行いました。また、満足度調査の結果を踏まえサービスの評価、改善に取り組みました。  
○個別機能訓練計画に沿って作業療法士・看護師による機能訓練の提供・評価を行い身体機能の維持、改善に努めました。【機能訓練加算48名】  
○介護支援専門員、他関係機関との連携を取りながら、利用者様やご家族に対して相談や助言を行っています。また、ご要望に合わせ臨時利用や時間延長利用の受け入れを行いました。  
○一年を通し感染症対策の徹底を図り予防に努めました。

## 3、福祉教育の推進

### (1) 福祉教育の提供の場としての支援

○松川中学校職場体験学習、松川中学校福祉施設訪問、松川高等学校職場体験、飯田女子短大生活福祉専攻1年生実習の受け入れをしました。

## 社協介護支援センター

### 1、高齢者・障がい者・介護者等の支援

#### ①介護者教室等への参加協力

○地域ボランティアセンターと協力し年5回開催。介護者との交流、情報交換をしました。

#### ②地域交流事業参加、横ばな参加

○毎月参加

#### ③緊急一時預かり事業

○介護者が緊急の事由で介護ができなくなった場合、介護を必要とされる方を一時的にお預かりします。(3日以内) 対応件数・・・0件

#### ④福祉用具の貸与・紹介

##### 【貸し出し状況】

ベッド・・・なし 吸引器・・・10台  
車いす・・・27台

## 2、介護保険法による介護保険事業の運営

### (1) 居宅介護支援事業

介護支援専門員5.3名  
①町の介護予防、介護給付利用者の担当

介護 2,051名(月平均170.9名) / 予防 96名(月平均8名)

②支援困難ケースへの対応

○その都度行政・地域包括支援センター等と相談をしながら対応を行いました。

③松川町地域ケア会議(介護支援専門員事例検討)出席

○3回出席(4月、7月、9月)

④北部ブロックケアマネ研修会出席

○地域包括支援センター・居宅介護支援事業所ケアマネの連絡、研修会を3ヵ月に1回豊丘村 役場にて開催。3回出席。

内容: 5月(認知症) / 8月(自立支援に資するケアマネジメント) / 11月(生活困窮者自立支援制度)

⑤社協飯伊ブロック事例検討会出席

○10月11日

⑥飯伊支部介護支援専門員研修会出席

内容: 6月8日(認知症の方の支援を考える) / 9月7日(今日の深夜に大規模災害の来襲を受けたとしたら) / 12月7日(特養と小規模多機能型サービスをもっとよく知る研修会)

⑦主任介護支援専門員部会出席

内容: 11月13日(ADLが改善し自立支援に向けてマネジメント出来た事例)の共有  
2月19日(介護予防・日常生活支援総合事業について)

(2) サービスの評価

①満足度調査

令和2年2月施行。

利用者家族166名配布、回収116名 / サービス事業者47事業所配布、回収35)

②自己評価と他者評価

毎月自己点検シートを使っての自己評価を行い、週1回のケアマネ会議を活用して、事例検討会や報告、相談を行いました。

3、社協組織の基盤強化

(1) 財源の確保、使途の明確化

○特定事業所加算算定の継続(基本報酬+400単位)

特別養護老人ホーム 松川荘

1、介護保険法による介護保険事業の運営

(1) 介護福祉施設サービス

①定員 50名

②男女別入所者数・平均年齢・平均介護度(令和2年3月31日現在)

性別	入所者数	平均年齢	平均介護度
男性	5名	81.8歳	4.4
女性	44名	88.5歳	4.6
計	49名	平均 87.8歳	平均4.6

③市町村別利用状況(令和2年3月31日現在)

市町村	松川町	飯田市	豊丘村	高森町	阿智村	喬木村	大鹿村	計
人数	27	15	1	2	1	0	3	49

④令和元年度入退所状況

○入所者合計 7名

○退所者合計 8名

(2) 短期入所生活介護

①定員 8名

②稼働日数 366日

③年間実利用者数 50名

④年間延べ利用者数 2,897名(退所日を含める)

⑤一日平均利用者数 7.9名(退所日を含める)

2、事故防止・感染防止

(1) 介護事故の防止

①ヒヤリハットの収集・分析を随時行いました。

②事故防止検討委員会を毎月1回開催し、再発防止策を検討して職員に周知徹底しました。

③事故防止学習会を年2回開催(10月4日、1月30日)し、事故防止への職員の意識向上と知識・技術の習得に努めました。

(2) 感染症予防の取り組み

①感染症対策委員会を開催し、感染対策の検討と職員への周知徹底を図り、感染症予防に努めました。

【感染症対策委員会】

年8回開催(6月24日、9月20日、11月15日、11月25日、2月21日、2月27日、3月23日、3月28日)

②感染症学習会を年2回(5月28日、12月9日)開催し、感染症への職員の意識向上と知識・技術の習得に努めました。

③2月~3月にかけて、新型コロナウイルスが、全国的に蔓延したため、さらなる感染症へのスタンダードプリコーションの徹底と職員の意識向上で日々の情報に注視し取り組みました。

3、利用者様へのサービス向上

(1) 生活単位を小さくしたグループケア

①心身の状態と介護保険のサービス種類(介護福祉施設サービス、短期入所生活介護)によるグループ編成を継続し、利用者様の状態に応じたきめ細かなケアに努めました。

②サービス担当者会議を定期的に行い、利用者様・ご家族が望む生活を職員間で確認・共有し、実現に努めました。

③個別の排せつケア(個々の利用者様にあった排せつ方法や、介助方法、排せつ用品の使用)により、清潔で快適な生活と、身体機能の維持向上に努めました。

## (2) 行事・娯楽の充実

①生活に潤いと変化をもたせ、喜びと生きがいにつながるよう、季節に合わせた行事を毎月企画・実施しました。

月	内容	月	内容
4月	お花見ドライブ (複数回) お花見散歩(複数回)	10月	ふれあい広場参加 (20日) 演芸大会(16日) 紅葉狩りドライブ (複数回)
5月	カラオケコンサート (10日) アニマルセラピー (28日)	11月	喫茶まつかわそう (13日) 運動会(27日)
6月	開所記念祝賀会 (15日) 喫茶まつかわそう (〃)	12月	アニマルセラピー (10日) クリスマス会 (18日)
7月	七夕(10日)	1月	新年会(8日)
8月	涼のつどい(7日) 写真撮影会(21日)	2月	節分豆まき(3日)
9月	喫茶まつかわそう (4日) 敬老祝賀会(10日)	3月	DVD・ビデオ鑑賞 会(11日)

②5月～10月までの毎月1回、ボランティアグループ「こでまりの会」の皆様の指導のもとで大型ちぎり絵を制作し、ふれあい広場で展示しました。

③料理作りをとおし利用者様・職員で楽しく交流を図る「料理を作る会」を開催しました。

月	内容	月	内容
5月	五平餅・ふき煮物・あさりのお吸い物	10月	中華おこわ・フルーツ入りゼリー
6月	冷やし中華・フルーツポンチ	11月	都合により中止
7月	夏野菜カレー	12月	すいとん・カレーの煮付
8月	押しずし・すまし汁	1月	ワンタン鍋・ゆずなます
9月	おはぎ・炒り豆腐	2月	煮込みうどん・かぶの酢の物

## (3) 終末への取り組み

①看取り学習会の開催

11月5日(講師)下伊那赤十字病院看護師長 細江久子氏  
(テーマ)看取りとは～

## (4) 地域に開かれた施設への取り組み

①ボランティアの受け入れ

年間を通して、各種団体、個人の皆様にボランティアで来荘いただき、ご支援いただきました。

【ボランティアの内容】

利用者様との作品作り、話し相手、歌、踊り、行事の手伝い、草取り、窓拭き、車椅子掃除、居室の掃除等

②名子中央保育園との交流会

年3回開催(7月1日、8月7日、9月10日)名子中央保育園でも感染症に関しては、大変協力していただいております、園内でノロウイルス、咳、風邪等の流行時は事前に連絡をいただいております。

③松川中学校「職場体験」の受け入れ

7月9日～10日 2年生(1名)

④松川中学校「交流体験」受け入れ

6月28日 事前学習のため中学校にて出前講座行う(職員2名)

7月11日 19日 1年生1クラス38名(2日に分かれて交流体験)

⑤ふれあい広場荘内開放

地域住民の皆様と利用者様・ご家族の皆様に松川荘を知っていただく日として、【ふれあい広場】の日(午前中2時間)に荘内を開放しました。(地域の方3名)

⑥短期大学実習生の受け入れ

飯田女子短期大学生活福祉専攻 2年生 2名

・10月2日～10月16日

飯田女子短期大学生活福祉専攻 2年生 2名

・10月23日～11月13日

飯田女子短期大学生活福祉専攻 1年生 2名

・11月18日～11月29日

## (5) 楽しみの持てる食事提供

①個々の利用者様の心身の状態と嗜好に応じた栄養管理と、季節の行事に応じた行事食の提供等により、食べる楽しみと生きる喜びにつながる食事の提供に努めました。

【行事食】

毎月の誕生日献立、開所記念お祝い御膳、敬老の日お祝い御膳、秋の味覚献立、クリスマス特別献立、新年会特別献立、節分献立、ひなまつり献立、他、季節による献立(彼岸、七夕、年越し等)

②ソフト食を取り入れ、嚥下力や咀嚼力の機能低下した方も飲み込み易く、原材料の味や見た目を生かしながら楽しみの持てる食事を提供しました。

③安心・安全な食材の選定と、手作りにこだわり、より美味しい食事を食べていただけるよう心がけました。

## (6) 身体機能の維持と機能訓練の充実

①毎週火曜日に柔道整復師によるリハビリを実施した他、機能訓練指導員による生活リハビリを実施し、残存機能の維持向上に努めました。

②音楽療法士による音楽療法セッションを実施し、音楽を聞いたり演奏したりする際の生理的・心理的・社会的な効果を応用して、心身の健康の回復、向上を図りました。

年23回実施し、10月20日開催された「ふれあい広場」で成果を発表する事ができました。

## (7) ご家族との連携を深める取り組み

①ご家族と連携してよりよい施設運営を進めるため、家族会総会を開催しました。

6月15日(土)午後1時30分～ 出席家族 14名



## (8) サービス満足度調査の実施

- ①6月に介護福祉施設サービス利用者のご家族（身元引受人）を対象に満足度調査を実施し、サービスの改善・向上に努めました。
- ②8月に短期入所生活介護利用者様とご家族（身元引受人）を対象に満足度調査を実施し、サービスの改善・向上に努めました。

## (9) 委員会の設置

- ①部署を越えた職員で構成される委員会を設置し、利用者様の生活の質向上のために活動しました。

### 【設置委員会】

#### ○法制度に基づく委員会

事故防止検討委員会／苦情対策委員会／感染症対策委員会／褥瘡防止委員会／身体拘束廃止委員会／喀痰吸引・経管栄養安全対策委員会

#### ○松川荘独自の委員会

委員会名	主な取り組み内容
排せつ・入浴委員会	特殊浴槽動作チェック・トイレ内の整理整頓・外傷チェック 皮膚褥瘡学習会・オムツパッドのデータ化
食事・口腔ケア委員会	口腔体操・歌と歌詞の作成・嗜好調査の実施・職員検食時利用者体験・トロミ剤・口腔ケアの見直し
行事・レクリエーション委員会	行事計画・実施・反省、誕生者の写真撮影・日常レクの充実・音楽療法時、誕生会の歌のプレゼント

## 4、施設情報の発信

### (1) 「松川荘だより」の発行

- ①利用者様の生活の様子や施設内の出来事等を掲載した「松川荘だより」を発行し、施設情報の提供と、施設への理解促進に努めました。
  - 発行回数：年3回（7月、11月、3月）
  - 配布範囲：松川町全戸／身元引受人／近隣福祉関係事業所

## 5、防災対策

### (1) 防災・防犯訓練の実施

- ①防災訓練
  - 5月27日 午後7時30分～午後8時00分  
訓練参加者：松川荘職員
  - 6月1日 午後7時～午後8時  
訓練参加者：高森消防署、宗源原自治会長・組長の皆様、松川荘職員
  - 11月6日（消火訓練） 午後3時30分～午後4時  
訓練参加者：松川荘職員

### ②防犯訓練

- 11月6日 午後3時～午後3時30分  
訓練参加者：飯田警察署松川交番より2名・松川荘職員

## (2) 災害用備蓄の整備

- ①大規模災害に備え、生活必需物資の備蓄・管理に努めました。

## 6、職員の資質向上

### (1) 職員研修会の開催

- ①職員の資質向上を図るため、それぞれの分野の専門家を講師にお招きし、以下の研修会を開催しました。

開催月日	内容	講師
4月26日	身体拘束学習会	松川荘 介護支援専門員 橋爪加奈美 氏
5月28日	感染症学習会	下伊那赤十字病院認定看護師 松下美幸 氏
6月12日	皮膚排泄ケア学習会	下伊那赤十字病院認定看護師 森上幸恵 氏
7月26日	喀痰吸引経管栄養実践学習会	松川荘指導看護師 看護職員
8月27日	接遇学習会（会場・社協）	飯田女子短期大学 大和田雅美 氏
8月28日	接遇学習会（会場・松川荘）	飯田女子短期大学 大和田雅美 氏
9月6日	身体拘束、虐待防止学習会（会場：社協）	飯田女子短期大学 熊谷教 氏
9月12日	身体拘束、虐待防止学習会（会場：松川荘）	飯田女子短期大学 熊谷教 氏
10月4日	リスクマネジメント学習会	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社の野 敬 氏
11月5日	看取り学習会	下伊那赤十字病院看護師長 細江久子 氏
12月9日	感染症学習会	松川荘看護職員
1月30日	事故防止学習会	松川荘生活相談員 鈴木勇哉 氏

### (2) 月間目標の設定

- ①職員の意識統一と資質向上のため、月毎に事故防止・接遇・人格形成等に関する目標を設定し、毎朝唱和して目標達成に努めました。

# 令和元年度 社会福祉協議会費について

令和元年度会費の納入額、配分方法、会費が使われた事業についてご報告いたします。

## 1、会費納入額

令和元年度は会員の皆様から、4,709,000 円の会費を納入していただきました。  
ご協力ありがとうございました。

### 【会費納入内訳】

会員区分	会費	会員数	収入(会費×会員数)
普通会員	1,000	3,251	3,251,000
賛助会員	2,000	309	618,000
特別会員	8,000	105	840,000
合計		3,665	4,709,000

## 2、会費の使われ方

皆様からいただいた会費は、地域福祉推進のための事業に使用させていただいております。

令和元年度、会費は下記の事業に使用させていただきました。

### 【会費支出内訳】

経理区分	支出
地域福祉事業	2,271,000
ボランティアセンター活動事業	2,438,000
合計	4,709,000

### 【会費が使われた事業】

- いちごサロン 年間開催回数：11回 延べ参加者：389名
- “ボランティア横づな”と“ボランティアの日”の運営
  - ・ボランティア横づな登録者数：118名
  - ・ボランティアの日延べ支援世帯：94世帯+1施設
- 社協だより発行 年6回(全戸配布)
- 希望の旅 9月26日(木)名古屋港水族館 参加者：24名  
希望の旅：外出機会の少ない介護保険認定者・重度身体障がい者、その家族の交流の輪を広げるための日帰り旅行。
- 第30回ふれあい広場 10月20日(日)
- 福祉教育の推進、支援
- 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練 9月1日(日) 参加者：105名
- 災害対応準備
- ボランティア団体の育成、活動支援

# 令和元年度 決算報告 (事業活動計算書)

【サービス区分別収支状況】

単位：円

サービス区分	収入金額	支出金額	残高
地域福祉推進本部事業	69,907,992	81,081,990	-11,173,998
共同募金配分金事業	1,625,125	1,625,125	0
居宅介護支援サービス事業	65,190,267	33,011,940	32,178,327
訪問介護サービス事業	56,498,479	28,064,390	28,434,089
通所介護サービス事業	148,134,684	112,641,660	35,493,024
松川荘介護サービス	322,819,864	247,310,249	75,509,615
<b>決算総額</b>	<b>664,176,411</b>	<b>503,735,354</b>	<b>160,441,057</b>

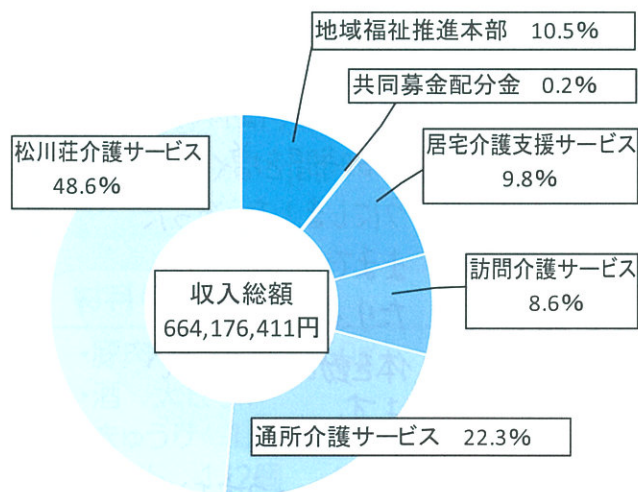
【財源別収入・使途別支出状況】

単位：円

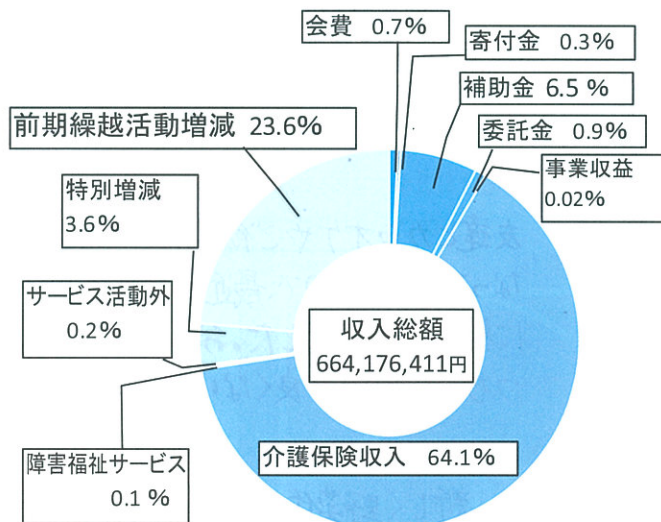
財源内訳	収入金額	使途内訳	支出金額
会費	4,709,000	人件費	360,058,824
寄付金	1,722,234	事業費	63,704,536
補助金	43,455,125	事務費	44,152,410
受託金	6,196,527	助成金その他	7,005,597
事業収益	98,800	特別増減(固定資産処分損)	9
介護保険収入	425,460,582	特別増減(繰入金費用)	22,887,904
障害福祉サービス	689,710	積立金積立額	5,926,074
サービス活動外	1,467,470	収入総額	664,176,411
特別増減(その他)	759,680	支出総額	503,735,354
特別増減(繰入金)	22,887,904		
前期繰越活動増減	156,729,379		

※収入金額には平成30年度までの繰越金が含まれています。  
 ※160,441,057円は繰越金となります。令和2年度の活動費として、事業の財源となります。

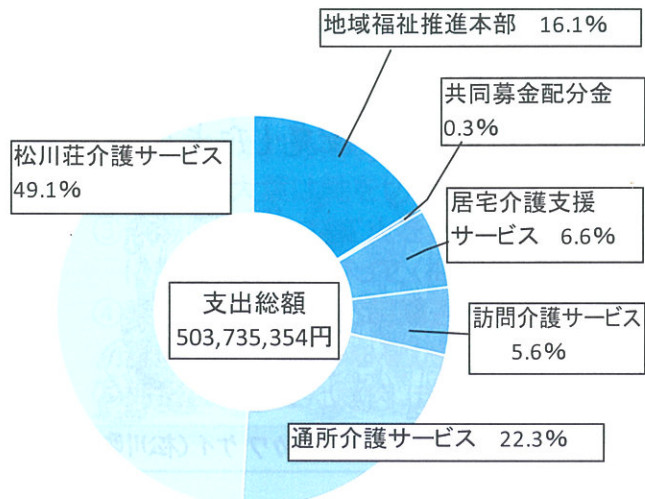
サービス区分別収入状況



財源別収入状況



サービス区分別支出状況



使途別支出状況

